令和7年10月(神無月)

宇波公民館だより

令和7年10月1日発行 氷見市宇波公民館 氷見市宇波401番地 Tel(0766)78-1503

「敬老の日」を祝う

敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨として、国民の祝日に関する法律(昭和23年制定)の改正により、昭和41年に創設されました。

宇波地区では、令和5年度の福祉敬老事業の 見直しにより、今年度は昭和21年4月1日生ま れまでの80歳以上の方が対象となります。

去る9月15日の敬老の日に、紅白のお祝い 饅頭をお贈りしました。心からご長寿をお祝い申 し上げます。

<宇波地区敬老のお祝い品贈呈者数>

| 地区 | 男 性 | 女 性 | 合 計 |
|------|-----|------|------|
| 宇波 | 26人 | 45人 | 71人 |
| 脇 方 | 13人 | 25人 | 38人 |
| 小 境 | 8人 | 10人 | 18人 |
| 大 境 | 8人 | 12人 | 20人 |
| 白 川 | 15人 | 28人 | 43人 |
| 下戸津宮 | 5人 | 13人 | 18人 |
| 上戸津宮 | 2人 | 3人 | 5人 |
| 合 計 | 77人 | 136人 | 213人 |

※ご辞退の方は、表の人数に含めていません。

第21回宇波地区歩こう会

日 時:令和7年10月18日(土)

午前10時~11時

場 所:旧灘浦小学校 体育館

内 容:「楽しく体を動かそう!簡易健康体操」

講師:松田伊甲子先生(健康運動指導者)

会 費:無料(おにぎりが出るよ)

持ち物:動きやすい服装、内履き、タオル、お茶

申込み: 10月11日(土)まで

申込先: 坂本春美 (78-1491)

安居しのぶ(78-1012) 宇波公民館(78-1503)

主 催:宇波地区健康づくりボランティア

協一賛:交通安全協会宇波支部、宇波地区社会福祉協具

議会

今年度は「文化祭・公民館まつり」 11月2日(日)・3日 (祝日)に開催します。

作品の出品、ご参加をお待ちしていします!

・ 今月の「なだうら食堂」 10月25日(土)

10月の公民館講座

| 講座名 | 実施日 |
|---------|---------------------------|
| 茶道 | 5日(日)·12日(月) |
| 生花 | 13日(月)・27日(月) |
| 100 歳体操 | 毎週火·木曜日 (第2木曜を除く) |
| ぱわーきっず | 13日(木) 幼児食らくらくメニュー講座 |
| 瓢箪同好会 | 6日(月)・20日(月) |
| 手芸講座 | 編み物 11日(土) クラフト 18日(土) |
| ダンス教室 | 毎週火曜日午後7時から |

今月の<mark>外出支援バス</mark> ①10月3日(金) ②10月17日(金)





字波地区社会 福祉協議会

宇波忠霊塔 復旧

宇波忠霊塔は、昨年9月号の「宇波公民館だより」に掲載したように、昭和15年(1940年)に皇紀2600年を記念して忠霊塔建設募金を開始し総工費13,000円余りを投じて、昭和17年5月5日に除幕式が行われたものです。

忠霊塔建立に必要な自然石は、宇波川上流の戸津宮から庭師が巨石を選び、宇波校下総動員体制が敷かれ漁師や青年団員、生徒などの奉仕活動により木製そりや馬車、特殊運搬車等で運搬されたそうです。

また、塔石は、京都産鞍馬石を購入 し、舞鶴港から春網の曳き船「宇波丸」 による海上輸送だったそうです。

これらの石の運搬や敷地の造成など

ほとんどが人力による作業で、当時の村を挙げての一大事業であったことが伺えます。





そして、塔石「忠霊塔」の揮毫は、元総理 大臣で海軍大将の林銑十郎(金沢市出身)に よるものです。

これが、令和6年元旦に発生した能登半島

地震で塔石が倒れて大きく損壊しました。現在、業者に復旧作業を依頼しているところです。 忠霊塔の復旧完成を記念して、これまで行ってきた「ねまられ市」を発展させ、宇波地域 づくり協議会の目標の一つである「住民が集い、住民同士がつながりを深め、楽しい宇波地 域」を目指すために、『うなみんフェスティバル』と名付けたイベントを開催することとして おります。

このイベントの期日は、11月22日(土)午前10時から午後0時半頃までを予定してい



まは知すさでだよしす、ら。んごさうまいらかればかれまりがかれまります。



開館日時: 毎週 月·火·木·金曜日の午前9時から午後5時まで (休館日 毎週水·土·日曜日)